

研究室同門：鬼平会の皆さん、お元気でしょうか。

金沢に住んでから、来年（2023年）で16年目に入ります。私の近況は研究室HPまたはFacebookをご覧ください。友紀先生も4月より准教授に昇進し、何かと雑務に追われる毎日が続いています。三浦研究室は現5年次生が最終の配属生ですので、新入室生はありません。新たに友紀先生が、佐藤友紀研究室を立上げ、2名の配属生が入室予定です。これまで、117名の学生に関係しました。

私も教授定年まで残り一年となりました、寂しいよりは大変待ち遠しく感じられます。「仕事は遊び、遊びは仕事」で、一に健康であること、二に良き仲間を多く持つこと、三に多くの趣味を持つことを常に心がけ続けています。本学に入職し多くの学生に出会い、医療人として輩出しそれぞれの分野で活躍している姿を見ると、大変嬉しく思っています。

写真は毎年恒例の金沢神社での合格祈願【12月9日実施、左より5年次生 古谷・松川・西山、大海、岡本、私、友紀先生、山本、田子】



既に昨年の年末状での告知の通り、2024（令和6）年10月11日（金）から13日（日）までの3日間、私が会長として第26回日本骨粗鬆症学会【<https://www.jos2024.org/>】を金沢市で開催いたします（参加者は6,000名以上を予定）。新型コロナウイルス感染対策等の観点からも早期より鋭意準備を進めており、本学関係では友紀先生、高橋達雄先生に学会事務局として就任して頂きました。2024年には是非とも同門の皆さんには、学会参加者として会場にお越し頂けることを願っております。

今年3月に臨床検査（じほう）、および10月に骨代謝マーカー（メディカルレビュー社）の各ハンドブックもそれぞれ発刊（または改訂）することが出来ました。退任三部作の二冊は、これで完成いたしました。残る一冊は、私の退任記念集（ショセキ）ですので、同門の皆さんにも原稿依頼をしたいと思いますので、その際はどうか宜しくお願いいたします。

金沢骨を守る会による世界骨粗鬆症デー2022では、9月に石川県輪島市で能登地区の骨粗鬆症啓発を目的に健康フォーラムを開催、14・田嶋（富山大学病院）と16・東川（クオール薬局）が応援

で駆けつけてくれました。「金沢から世界へ ストップ・ザ・骨粗鬆症」をスローガンに、来年9月10日日曜日に、今年同様に輪島市で健康イベントを開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

残念ながら鬼平会は、コロナ禍のため3年間開催されておられません（第8回鬼平会 2019年12月19日土曜日 ANAクラウンプラザホテル金沢が最後）。皆さんの医療人としての立場も良く理解出来ますが、一方では開催しないんですかとの意見もあり、世間ではウイズコロナで社会活動もそろそろ可能な時期との認識もあります。幹事の09・道前（ハート薬局）、14・田嶋（富山大学病院）&和田（ファーマ・ケア）より追って詳細な連絡があると思いますが、第9回鬼平会を来年3月11日土曜日開催で調整を行っていると聞いております。しばらくぶりに開催出来ることを切に願っておりますので、幹事の皆さん、宜しくお願い申し上げます。

研究室関係では、相変わらずベビーラッシュで「夏号」以降の報告では、10・田中（旧 滝町）が2020年に結婚、22年3月に男子出産。11月6日に10・前野（旧 仲間）が女子出産、同月7日に07・渡辺（旧 酒屋）が男子双子出産、同月23日に07・青木あずさ（旧 水野）が女子出産です。11月には13・村中（旧 村中）が入籍（結婚）。

10月に10・井上（旧 柏木）の結婚披露宴が広島であり、しばらくぶりで9・10同期・卒業生の皆さんと会うことが出来ました。14・田嶋、14・水上（旧 高橋・アイン薬局）、16・北村あずさ（浅野川病院）、16・東川が大学を訪問してくれました。11月には、05・安田が石川県内では初となる零売薬局（セルフケア薬局 金沢武蔵町店）を金沢エムザ1Fにオープンしました。

皆さん、18年後には本学薬学部への入学を是非とも宜しくお願いします、私はおりませんが、本学薬学部を鬼平会チルドレンで牛耳ってください。このような皆さんからのおめでたい話題があれませしたら、是非、連絡をお待ちしております。

本年のお礼と来年の希望を込めて年末状を一足早く送付させていただきます。6年次生の皆さんと16・岸（ジャパンメディック）：「絶対合格」の四文字あるのみ。5年次生の皆さん：卒業研究（卒研）、就活、そして国試の年となります。皆さん、良いお年をお迎えください。

2022年12月年末 三浦雅一